



児童が世界に一つだけオリジナルの 染め輪菊に挑戦！！



JA愛知みなみ輪菊部会は6月21日（月）、田原市立若戸小学校で、同JA輪菊部会役員が講師となり、染め輪菊を児童が製作します。同JAでは花きの栽培が盛んな地域である事から、田原市の特産の花へ親しみを持つ機会を作る事を目的に、小学生を対象に花育活動に取り組んでおり、今回も花育の一環として行われます。

JA愛知みなみは、全国1位の菊の生産地。仏花のイメージが強い菊を一新し、ブライダルマムや発光菊など、新しい菊の楽しみ方を提案することで、菊の消費拡大、生産者の所得向上のための取り組みを進めています。そして、今回新たに染め輪菊（カラーリングマム）を発売しました。



▲染色された輪菊



▲田原市の花について学ぶ子供たち

《取材対応内容》

- 日 時：令和3年6月21日（月）
9：30～10：30
- 場 所：田原市立若戸小学校
（6年生）
- 内 容：染め輪菊体験

《JA愛知みなみ輪菊部会 組織概要》

部会員数：688名（令和3年4月1日現在）
部会長：小久保 卓積さん
愛知県全体の出荷量2.3億本
（全国1位、令和2年産花き生産出荷統計）
JA愛知みなみの出荷量2.1億本
（全国シェア約3割）

◆お問い合わせ先◆ ※取材にお越しの際はご一報下さい。

JA愛知みなみ 花き販売課 担当：鈴木

TEL：0531-34-3334/FAX：0531-34-6333